

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年1月10日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部 政治学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2024年1月8日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ポートランド州立大学(日本語名) Portland State University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2023年9月～2024年1月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 9月中旬～12月上旬 2 学期: 1月上旬～3月中旬 3 学期: 4月上旬～6月上旬 4 学期: 6月下旬～9月下旬
学生数	16423
創立年	1946

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (\$ )	日本円	備考
授業料	6,000	900,000 円	
宿舍費	2,100	300,000 円	
食費	900	140,000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	42	6,300 円	
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	275	40000 円	形態: 明治大学
渡航旅費	1928	280000円	
ビザ申請費	344	50000 円	
雑費	200	円	
その他		円	
その他		円	
合計	11787	1768000 円	

## 渡航関連

<b>渡航経路</b>
往路 出発地:HND 目的地:PDX 経由地:LAX 復路 出発地:PDX 目的地:HND 経由地:LAX
<b>渡航費用</b>
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:デルタ航空  料金:27万  ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:            料金:  復路 航空会社:            料金:                            ∴合計:
<b>航空券購入方法</b>
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:        ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:デルタ航空) <input type="checkbox"/> その他(        )
<b>滞在形態関連</b>
<b>1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:        ) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
<b>2) 部屋の形態</b>
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>4) 住居を探した方法:</b>
PSU からメールが来た
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
電子レンジがなく、冷蔵庫もホテル用サイズのためキッチンはいずれの可能性がります。 食費はフードパントリーを使えば安く抑えられます。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

インターネットで外務省の情報を見ました。夜は危険エリアには行かない、また夜の行動は複数人であることを心掛けました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

キャンパス全体にWi-Fiがありとても使いやすかったです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

親に銀行に送金してもらい、2枚のクレジットカードで支払いしていました。多くの留学生はCHASE BANKで銀行開設をしていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にはなかったです。40分くらいのところに大型の日本スーパーがあるので基本的に日本のものはそこで調達できると思います。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

支払い方を添付されたメールが届いたのでそれを参考にしながら日本から大学の口座に振り込みました。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
<b>2) 履修登録の時期・方法及び履修制限</b>	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 最初の学期は授業は、ほぼ決められているため履修登録は PSU の事務員の方がしてくれます	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Enviromental Sustainability	
科目設置学部・研究科	Environment
履修期間	3か月
単位数	4単位
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に110分が 2 回
担当教授	Amy Larson
授業内容	食料問題や資源問題、環境に良い都市づくりについて
試験・課題等	授業内容 メモ用紙一枚持ち込み可
感想を自由記入	アメリカが環境についてどう取り組んでいるのか知ることができてとても面白かった。宿題はエッセイが多くとても大変だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Understanding English Lecture		
科目設置学部・研究科	IELP	
履修期間	3か月	
単位数	4	
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に110分が2回	
担当教授	Regina Weaver	
授業内容	大学の講義を聴けるようにリスニングを高める	
試験・課題等	リスニングテスト	
感想を自由記入	他の留学生と関わることができ、リスニング能力も向上した。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Academic English		
科目設置学部・研究科	English	
履修期間	3か月	
単位数	4単位	
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に110分が2回	
担当教授	Glen Zimmerman	
授業内容	アメリカの文化やプレゼンテーションやエッセイの書き方を学ぶ	
試験・課題等	教科書からの内容理解	
感想を自由記入	この授業はエッセイやプレゼンなどのアカデミックの授業に対しての手助けをしてくれる授業だった。また、教科書をもとにアメリカ文化などをまなぶことができ、幅広い分野で色々と学ぶことができた。	

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	TOEFLの勉強
留学開始年	1月～3月	単語 文法
	4月～7月	単語 文法
	8月～9月	単語 Speaking
	10月～12月	Speaking
留学/帰国年	1月～3月	TOEIC
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。